

Let's enjoy アウトドア

キャンプをはじめよう! キャンプで使える豆知識をご紹介します!②



今回は前回に引き続き、初心者キャンパーのための「知っていると役立つ知識」をまたまたご紹介しちゃいます! 知っていて損はしない知識ばかりなので是非頭に入れておこう!

① 蚊取り線香は1カ所だけではなく数カ所に



キャンプの際、蚊取り線香はいつもどこに設置していますか? テーブルの上や足元に置いている人が多いと思いますが、それらに加えてテントやタープの周りにも置くと、より虫除け効果を発揮してくれます。(※注)テント内で大量に炊いてしまうと煙たくなるので注意しましょう。基本的に蚊取り線香は外に置くのが良いです。

また、蚊取り線香専用の容器がない人は、空き缶のプルタブに蚊取り線香を刺して使うのがオススメです。缶に少し水を入れて、倒れないようにしましょう。



② ペットと一緒にならテントを別に用意しよう

「家族の一員であるペットと一緒にキャンプを楽しみたい!」そんな方も多いのではないのでしょうか? 高価なテントが毛だらけになってしまったり、引っかかれ破れる恐れもあるので、いつも使っているテントとは別に、動物とキャンプをするための安めのテントを購入するのがオススメです。そうすれば毛だらけになろうが、引っかかれようが気にすることなくペットとのキャンプを楽しむことができます。

これからペットと一緒にキャンプをしたいという方は、キャンプへ行く前、ペットのブラッシングをしておくのもオススメです。



③ クーラーボックスの予冷は大切



キャンプ当日に食材や飲み物をクーラーボックスに入れてから、保冷剤を投入していませんか? その方法も間違いではないのですが、もっと効率よく保冷したい場合は、出発する12時間くらい前に、空のクーラーボックスに保冷剤を入れてクーラーボックス自体を「予冷」しておきましょう。また、クーラーボックスに入れる食材を、あらかじめ冷蔵庫に入れて冷やしておくとともに効果的です。飲み物を入れて凍らせたペットボトルを保冷剤がわりに使うのもオススメです。これで保冷剤を持っていく必要がなくなります。予冷をやるのとやらないのでは、保冷時間がかなり変わってきます。ぜひ試してみてくださいね。

④ 使い終わった網は焼こう



BBQが終わった後の網はそのまま炭の上に置いて焼きましょう。脂汚れが完全に炭になるので、後片付けがとても楽になります。ある程度冷ましてから地面で網をトントン軽く叩くだけで、汚れがあっさり落ちます。叩いて落ちない汚れもブラシを使って簡単に取り除けます。



⑤ 厚手のウェットティッシュが便利

手やアイテムの汚れを拭き取れるのはもちろん、テーブルクロスとしても代用できます。キャンプ後の車内清掃でも、細かいところまでしっかりきれいにできて、とっても便利です。